

つぶく・がわら版 Vol.28

発行

津福工業(株)
エアペックスエンジニアリング(関)

加えて、保護装置を備えることで、供給風量の圧力変化による制御、ダンパーの故障に対して安全性を強化しました。

実験室の機能性と 安全性を高める

換気システム

様々な薬品を取り扱うことが多

い実験室では、従業員の健康障害につながる恐れのある汚染物質を取り除くための換気設備が重要です。特に、実験で発生する有害な気体や有害な蒸気を排出するためにドラフトチャンバーなどの局所

排気設備が設置されている場合、その排気風量を考慮した、給排水システムを構築する必要があります。

今回は、実験室内を陰圧に保ちながら、複数台のドラフトチャンバーの稼働状況で可変する排気風量にあわせて、快適な実験環境を保つため、外気の温湿度を調整した給気風量を制御する

換気システムの導入事例

介いたします。

通常外機処理空調

機単体では、ドラフトチャンバーの排気風量の変化に対して即時に給気風量を調整することが難しく、室内を陰圧に保てなくなります。

た。

そこで、外気処理空調機にバイパスダクトを設けて給排気量をリニアに可変する機構を持たせました。

これにより、供給風量が急激に少なつても圧力が高くなるのを瞬時に抑えることが可能になります。

問題点を解決する + (プラス) 省エネ化の実現

実現しました。



これらの技術が外気処理空調機の給気制御を適切に行い、室内を陰圧に保つことを容易にしました。またこのシステムは、機能性と安全性を高めただけでなく、給気・排気ともに要求に応じてファンをインバータ制御させ、省エネ化を実現しました。



発行元

津福工業株式会社
販売推進チーム

TEL 0942-53-0120
<http://www.tsubuku.co.jp/>

発行

AirPEX
Twin-ECO system

発行

Air Conditioning Engineering
TSUBUKU
津福工業株式会社